

(案)

# ヨーロッパ化学史研修旅行

ベルセリウス、ファントホッフなどのゆかりの地を訪ねて

(募集ご案内)

期間： 2007年8月20日(月)～8月29日(水) 10日間

訪問都市：ストックホルム～ウプサラ～ライデン～ロッテルダム～

ユトレヒト～ブルージュ～ブリュッセル～アムステルダム



企画主催：日本基礎化学教育学会

# 日程表

日次	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2007年 8月20日 (月)	東京(成田)発 (欧州都市経由) ストックホルム	午前 刻	航空機 専用バス	成田空港集合 航空機にて、欧州都市経緯でストックホルムへ (所要時間:約13時間半) 着後ホテルへ ＜ストックホルム泊＞	昼:機内 夕:機内 (軽食) 夜:夜食
2	8月21日 (火)	ストックホルム	終日	専用バス	スウェーデンの首都、ストックホルムをめぐる。 ～自然と生活環境が守られ、「北欧のベニス」といわれるほど 人に感動を呼び起こす街です～ ●市庁舎(ノーベル賞受賞会場見学) ●ベルセリウス記念像 ●ノーベル博物館 ●ベルセリウスの墓など ＜ストックホルム泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:×
3	8月22日 (水)	ストックホルム ウプサラ   ウプサラ ストックホルム	終日	専用バス	宗教と大学の都市、ウプサラ市内見学 ～北欧最古の大学・ウプサラ大学を初め、キリスト教の文化を 色濃く受けた町並みを散策します～ ●ウプサラ大学 ●リンネ博物館 ●アレニウスの墓など、 ＜ストックホルム泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:×
4	8月23日 (木)	ストックホルム発 (経由又は直行) アムステルダム着 (ハーレム/ライデン) ロッテルダム着	早朝 午前 夕方	航空機 専用バス	空路、花の都オランダへ 着後、専用バスにてハーレム/ライデンを見学しながら ロッテルダムへ移動します。 ＜ロッテルダム泊＞	朝:○ (弁当) 昼:○ 夕:○
5	8月24日 (金)	ロッテルダム発   (ユトレヒト)   ブルージュ	終日	専用バス	陸路、ユトレヒトへ ～ユトレヒト州の州都。16世紀の独立戦争時には、この地でス ペインに対し、北部7州の「ユトレヒト同盟」が結ばれたこと でも知られる街です～ 見学後、水の都ブルージュへ ＜ブルージュ泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
6	8月25日 (土)	ブルージュ   ブリュッセル   ブルージュ	午前 午後	専用バス	終日、ブルージュ及びブリュッセル市内 散策 ～「橋」という意味の名のとおり、50以上の橋が運河に架かる 水の都ブルージュ。街は、天井のない博物館と讃えられていま す～ ＜ブルージュ泊＞	朝:○ 昼:×
7	8月26日 (日)	ブルージュ   アムステルダム	終日	専用バス	陸路、オランダの首都、アムステルダムへ ～途中、アントワープ見学しながら移動します～ 夕刻、ホテル到着 ＜アムステルダム泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
8	8月27日 (月)	アムステルダム	終日	専用バス	終日、アムステルダム見学 ～かつて世界最大の貿易港として黄金時代を築いた、「運河と 橋の街」を散策します～ ●アムステルダム大学 ●ゴッホ美術館など ＜アムステルダム泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:×
9	8月28日 (火)	アムステルダム	午前	専用バス 航空機	空港へ 空路、日本へ ＜機内泊＞	朝:○ 昼:機内
10	8月29日 (水)	東京(成田)発	午後		午後、成田空港着。解散 「お疲れ様でした。」	昼:機内

※ご注意:上記日程内容について、今後手配を進めて行く上で、発着時間・交通機関・見学内容等に変更が生じる可能性があります。  
 ※利用予定航空会社:SK(スカンジナビア航空)/KL(オランダ航空)他  
 ※添乗員:海外専門添乗員1名が全行程同行致します。

☆時間の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00 04:00

## 海外研修旅行へのおさそい

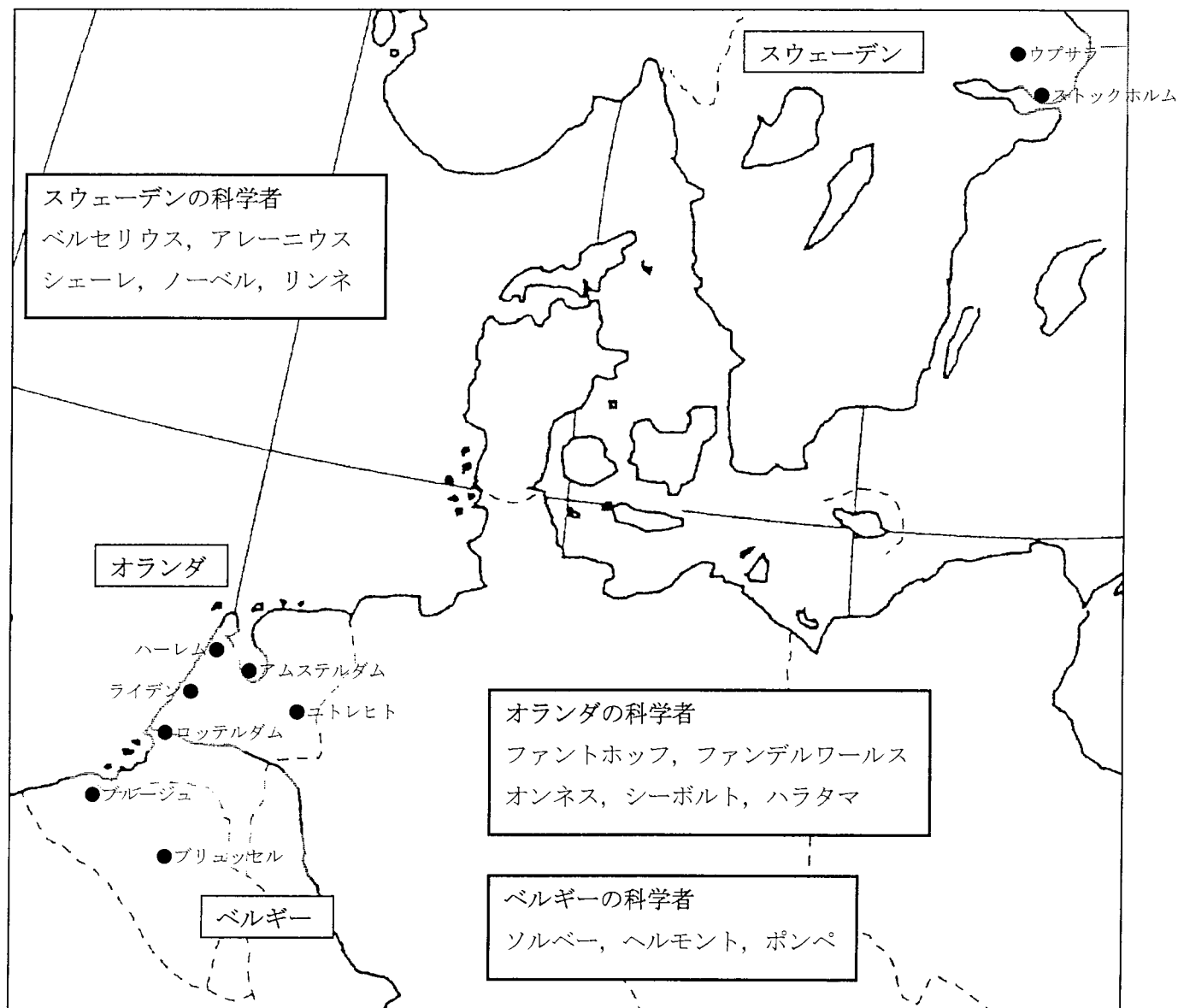
日本基礎化学教育学会  
会長 齊藤幸一

「故きを温ねて新しきを知る」の諺のように、化学の源流を北欧（スウェーデン／オランダ／ベルギー）を訪ねる旅を、日本基礎化学教育学会の主催で計画しました。

北欧の科学博物館、著名な化学者の関係した大学や史跡を中心に視察し、化学史を飾った人々の息吹にじかに触れることにより、化学の研鑽を一層深めるとともに、学校教育の場でも大いに活用できることと信じます。

どうぞこの機会にふるってご参加下され、研修されることをお願い致します。

なお、学会会員以外の方でも、歓迎致しますので、すすんでのご参加をお待ちしております。



## ■実施要項

企画：日本基礎化学教育学会

期間：2007年8月20日（月）～8月29日（水）

（9泊10日、但し機中泊1泊）

団長：日本基礎化学教育学会会長

齊藤幸一（開成学園中学高等学校教諭）

募集定員：25名（定員になり次第締切）

旅行代金：558,000円

（ただし、参加希望が15名以上の場合の金額です）

申込締切り：2007年4月10日（火）まで

## ●参加申込方法

参加申込書を下記宛に郵送してください。

申し込み・問い合わせ先：肆矢浩一（國學院高等学校教諭）

自宅住所：〒187-0022 東京都小平市上水本町6-5-4-104

自宅電話・FAX：042-325-8833

E-mail：yotsuya@kokugakuin.ac.jp

## ●参加者説明会

参加者には、旅行出発までに旅行内容、渡航手続き、旅行準備、現地諸事情等についての説明会を開催します。

## ●旅行代金の納入期日・方法

申込金：30,000円 申し込みから1週間以内に振り込んでください。

残金：528,000円（参加希望が15名以上の場合）

6月30日（土）まで

申込金・残金とも、指定の銀行口座に振り込んでください。

## ●必要書類

申し込みと同時に次のものを用意してください。

(イ) 現在有効（ 年 月 日まで）な旅券（パスポート）を持っている方は、パスポートサイズの写真を2枚用意してください。

（添乗員持参用・参加者名簿に使用いたします。）

(ロ) パスポートを持っていない方は、申し込みと同時に次のものを用意してください。

1. 戸籍抄本：1通（6ヶ月以内に発行されたもの）

2. 写真：3枚 上半身、脱帽、背景無地、パスポート写真（サイズ縦4.5cm、横3.5cm、スピード写真・素材写真は不可）

※住民基本台帳ネットワークシステムの運用を開始していない市区町村にお住まいの方は、住民票が必要です。

## ●旅行条件

<旅行代金に含まれるもの>

- (1) 旅行日程に明示した航空運賃（エコノミークラス）、船舶、鉄道、バス等の運賃・料金
- (2) 旅行日程に明示した送迎バス料金（空港～ホテル間等）
- (3) 旅行日程に明示した観光料金（バス料金、ガイド料金、入場料等）
- (4) 旅行日程に明示した宿泊地におけるスーパーホテルの宿泊料金及び税・サービス料金（二人部屋にお二人ずつの宿泊を基準とします。）
- (5) 旅行日程に明示した食事料金及び税・サービス料金（但し、機内食は旅行代金算出から除いています。）
- (6) お一人様スーツケース1個の手荷物運搬料金（お一人20kg以内が原則となっておりますが、方面により異なりますので詳しくは係員におたずね下さい）
- (7) 団体行動中の心付け
- (8) 添乗員が同行する場合は、その同行費用
- (9) 企画料金

(10) その他：現地日本語ガイド1名（各都市・添乗員1名）

<旅行代金に含まれないもの>

前第2項のほかは、旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 渡航手続関係諸費用・・・旅券印紙代、査証料、予防接種料金、渡航手続取扱料金
- (2) 訪問国における空港税、及び日本国内における通行税
- (3) オプションツアー（別途料金の小旅行）の代金
- (4) 希望により、お一人部屋を使用される場合の追加料金
- (5) クリーニング代、電話・電報・郵便料、飲物代、その他個人的性質の諸費用及びこれらに伴う税、サービス料
- (6) 超過手荷物運搬料金
- (7) 旅行日程に明示のない国内旅費
- (8) その他：シングル利用追加代金・燃油特別追加運賃（燃油サーチャージ：約19,000円）

## ●旅行契約の解除について

(1) お申込み後、お客様のご都合により旅行契約を解除される場合又は参加人員の変更に伴う一部人員の係る契約の解除するときは、以下の料金を申し受けます。

企画料金・・・お一人様当り記載の企画料金15,000円

2007年7月21日以降・・・旅行代金の20%

2007年8月18日以降・・・旅行代金の50%

旅行開始後・・・旅行代金の100%

（注）貸切航空機利用の場合と、本国出国時及び帰国時の船舶利用の場合は当社の旅行業約款に準拠します。

(2) お客様が当社所定の日までにご旅行代金を支払わない場合は、当社期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。この場合、お客様は当社に対し前号の企画料金又は取消料に相当する違約料を支払わなければなりません。

## ●旅行会社について

ヨーロッパ化学史研修旅行は下記の旅行会社と受注型企画旅行契約を結んでいます。

（株）JTB 教育旅行東京西支店<取扱旅行会社>

〒151-8525 東京都渋谷区初台1-46-3 シモトビル

電話 03-5351-0045 担当：荒田 学

## ●免責事項

本旅行の担当旅行会社ならびに運輸会社は、参加者の方々がこうむられた人的、物的損失損害が次の理由による場合は責任を負いませんのであらかじめご了承下さい。天災、盗難、火災、政府およびその他公共団体の指令、不可抗力による事故、戦争、暴動、ストライキ、詐欺、ハイジャック、疾病、隔離、税関規制、その他当該旅行会社、運輸会社が管理し得ない不可抗力、本人の怠慢、不注意により生じた事故および前記の理由によって生じた付帯経費など。なお、この実施事項に記載された以外の諸条件は担当旅行会社の旅行業約款、運輸会社の運輸約款によります。

## ●参考事項

・旅行代金は2006年12月8日現在の運賃・料金をもとに算出しておりますので、やむを得ない事情により旅行代金に変更されることがあります。

・航空機のスケジュール変更、日程、宿泊地、旅行条件等多少変更されることがあります。

・この旅行に参加中の事故、損害についての責任は担当旅行会社の旅行業約款及び特別補償規程が適用されます。